

CIS V7.0 で composite_server.sh ファイル編集が無視される

目次

[概要](#)

[説明](#)

概要

このドキュメントでは、サーバの起動方法を変更するため、composite_server.sh ファイルを変更した場合、その編集が無視される理由について説明します。この動作は、Cisco Information Server (CIS) バージョン 7.0 以降で見られます。

説明

CIS バージョン 7.0 以降では、監視デーモンがサーバプロセスになる子プロセスを分岐させ、サーバプロセスを起動するために /bin/composite_server.sh ファイル (または Microsoft Windows の場合 .bat ファイル) をコールしなくなります。

監視デーモンを実行せずに、サーバだけをフォアグラウンド起動しなければならない場合、composite_server.sh スクリプトを手動で実行できます。ただしこれは一般的に、トラブルシューティングおよびテストのためであり、通常の使用のためではありません。